

各校の先生方へのお願い

【感想文の書き方・出品の仕方について】

- 1 全国コンクールの「応募要項」をよく読んで、生徒にご指導ください。
 - ① 原稿用紙（一般的な字数のものがよい）を使用し、縦書きで自筆。
大きさは、B4サイズ、A4サイズ、どちらでもよい。
 - ② 小学校低学年： 800字以内
中学年： 1200字以内
高学年： 1200字以内
中学校・高校： 2000字以内
 - ③ 句読点はそれぞれ一字に数える。改行のための空白箇所も字数として数える。
 - ④ 題名、学校名、氏名は字数に数えない。（応募用紙に記入をして貼り付ける！）

- 2 「応募票」を貼付するので、原稿用紙の一行目から本文を書き始めてください。
 - 指導上、どうしても題名や氏名を書かせる場合には、できるだけ枠外へ書いてください。低学年の場合、やむを得ない場合もあるのですが、字数制限のことを考えると、字数いっぱいを書くということも必要な指導だと考えます。

- 3 文章は「常体」のほうが望ましいと思います。
 - 絶対にということではありませんが、小学生の発達段階に応じた書き方や、手紙形式など特別な形式の文章以外は、小学校高学年程度以上は「常体」が望ましいと思います。
 - 審査の段階で、場合によっては書き直しにもなります。

- 4 「応募票」を正確に記入してください。
 - ふりがなや応募区分、対象図書、感想文執筆に際して参考にした図書の有無等についても、もらさず記入してください。
 - 感想文の題名は、はっきりと正確に書いてください。書名の間違いやあいまいな記号などは避けてください。
 - 氏名は、正確に書いてください（特に漢字）。感想文集や賞状に載る名前とも関係します。（小学校低学年もきちんとお願いします。）

- 5 感想文の書き方について、各学校でご指導をお願いします。
 - 符号などの使い方については、「感想文の書き方」（配布資料）などの資料を参考にしてください。

- 6 「応募票」は作品の一番上にノリで貼付し、作文は右肩をホッチキスでとじてください。
 - クリップなどではとめないでください。

- 7 各校での校内審査において、責任をもって指導してください。
（ネット等で類似作品がないか、確かに本人が書いた作品かどうか確認の上、応募してください。）

* ご不明な点やご意見などありましたら、
県コンクール事務局 岡山市立妹尾中学校中学校 仁科 恵子 まで
T e l (086)-282-1144 F a x (086)-282-5106